

姉妹都市
お隣の
岩沼市



市民の憩いの場 朝日山公園

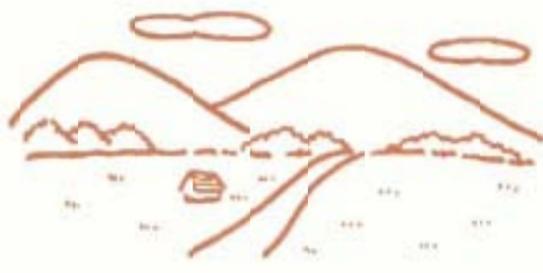
荒井堤(池)を中心に15.8haの広さを持つ「朝日山公園」は、岩沼市の西部に位置しています。その広い園内には有野球場(観客席を備えている)やテニスコートなどのスポーツ施設、長いすべり台などいろいろな遊具が設けられ、憩いのひとときに家族連れで楽しむのにはうってつけのスポットです。

周辺が住宅地に囲まれていて、散歩に来る人や、ジョギングで汗を流す人の姿も見られます。

園内の池には無数の鯉が泳ぎ、七色に光り輝く姿を見せています。また、かわいいアヒルがひょうきんな動きで、散歩に訪れた親子連れを楽しませてくれています。

「朝日山公園」は「宮城の自然100選」の一つに選定されています。桜の名所としても知られており、春にはたくさんの花見客でにぎわいます。

今は冬、落ち葉が舞う季節。園内はちょっとセンチメンタルな雰囲気が漂っていますが、それも素敵ですよ。



日本の風土や日本人の気質に根ざした「日本独特のやわらかさやまろやかさ」のある「びらがな文化」について、いま一度、想いをさせてみたものです。(編集部)

アイデア
ポストより



広報なんごく八月号で紹介した「びらがな文化」全国に情報発信の基地「のアイデア」を提案してくれた前田学治さんから、次のようなお手紙と、前田さんのアイデアをフォローする新聞の意見広告が届きました。

ひらがな
「コミュニケーション」

ひらがなコミュニケーションを推進しましょう。わたたくしのアイデアをフォローする新聞意見広告がありましたので、同封します。いい仕事のお手伝いをさせていただきます。

前田学治(相生)

やわらかさと「まろやかさ」

前田さんの手紙と同封されてきた、日本経済新聞(十月

十七日付、「びらがな、こみゆにけいしん」による、第四十七回新聞大会(十月十五日)「二十一日、京都開催」にむけての新聞意見広告で、「京都二〇〇〇年を迎えた京都。この町の歴史は数多くの日本オリジナル文化を創生してきた。平安時代に完成した「ひらがな」もそのひとつ。九〇五年の『古今和歌集』にはじまり『土佐日記』に続くE記文字「枕草子」「源氏物語」の女流文学によってひらがなで書かれた平安文学が日本の美を象徴することなく伝え

てきました。漢字やカタカナ文書には権威に裏づけされた威圧感を感じるが、ひらがなを使った文書には、どこかしら親近感が持てる。情報が氾濫する現代だからこそ分かれややく伝えるひらがな志向の表現力が強い武器になるに違いない。いまや、あらゆるあらゆる企業活動にもひらがな発想が求められている。同じ高さの視線から、やさしくコミュニケーションすることだ」という意見が発表されていました。

南国市の



家計簿

市の財政がどのように運営されているかを市民の皆さんに知っていただくため、財政事情を公表します。

平成五年度の南国市普通会計の決算状況は、歳入が百七十億千六百万円、歳出は百六十八億二千二百万円となっています。

このように
使われました

総額 168億2,200万円

市の収入は

総額 170億1,600万円

歳入の内訳

| | |
|-------|------------|
| 市 税 | 45億7,700万円 |
| 国庫支出金 | 25億7,400万円 |
| 地方交付税 | 43億2,700万円 |
| 市 債 | 21億 800万円 |
| 県支出金 | 9億8,000万円 |
| その他 | 24億5,000万円 |

歳出の内訳

総務費 19億9,600万円

市庁舎の維持管理・広報紙の発行・選挙費など

民生費 52億9,600万円

社会福祉費・保育所維持補修費・生活保護費など

土木費 26億9,000万円

高速道関連整備・市道廿枝三品線・小蓬川、小籠川改修など

農林水産業費 9億3,200万円

林業や水産業の振興費・一般の農業振興費・土地改良総合整備費など

教育費 14億4,900万円

日章小学校の増改築・久礼田小給食棟・香長中大規模改造など

衛生費 13億2,800万円

公債費 17億1,400万円

消防費 5億2,000万円

その他 8億9,700万円

市民の税の負担は?

1人あたり 95,972円

固定資産税 46,568円

市 民 税 43,589円

たばこ税 3,983円

軽自動車税等 1,832円

1世帯あたり 261,313円

固定資産税 126,796円

市 民 税 118,683円

たばこ税 10,846円

軽自動車税等 4,988円

南国市の人口・世帯数(平成6年3月31現在)

47,687人 17,514世帯

